



(生涯学習課)

「この本、よかった!」
『ファイ&ジオ空とぶレシビ』(55)
作 石津 ちひろ
絵 伊藤 正道
(BL出版)

皆さんにもおすすめしたい「くまじく本」、今月は、淳
教幼稚園の卒園児からです。
安井 謙心(そら組)
空にうかんだドーナツを
くぐる場面が楽しいです。大
好きなドーナツを食べたく
なりました。他にもたくさん
のおいしそうな食べ物があ
ってきてワクワクします。みん
なに読んでほしいです。
安井 直美(母)

軽快なリズムで心踊る言
葉が次々に飛び出てきて、
思わず笑みがこぼれるお話
です。くまじくのおかげで
多くの本に出会う事ができ
ます。好きな作家さんを読
み比べるのも楽しいです。

平成29年度
「ひろしま給食100万食プロジェクト」
出前講座を実施しました

平成29年度「ひろしま給食100万食プロジェクト」の出前講座を、第二小学校および第四小学校で実施しました。第二小学校では、平成29年10月4日に(株)アンデルセンから講師をお招きし、『作ってみよう食べてみようおいしいパン』と題し、パンの生地作りを行いました。

第二小学校
パン生地づくりの様子



第四小学校では、2月23日に結婚式場「アーククラブ迎賓館」から講師をお招きし、『西洋料理を中心とした料理講習』で洋風の朝食を作りました。

第四小学校
料理講習の様子



実際にプロの料理人に教えてもらいながら調理する体験を通じて、子どもたちは料理の楽しさや素晴らしさを感じていました。今後も様々な事業を活用し、熊野町の食育の推進に努めていきます。

☎学校教育課820-5620

芸術類型卒業演奏会・作品展開催

熊野高等学校

この地に (264)

熊野高校芸術類型卒業演奏会・卒業作品展を開催しました。音楽コースは、2月17日(土)広島市南区民文化センタースタジオにおいて卒業演奏会を行いました。3年生音楽コースの生徒が、それぞれステージに立ち独奏曲を奏で、最後に6人による合唱を披露しました。会場は満席で、和やかで温かい雰囲気にもまれ、生徒一人ひとりに惜しみない声援と拍手をいただきました。

美術・書道コースは2月13日(火)から18日(日)、広島県立美術館県民ギャラリーで卒業作品展を開催しました。美術コースは100号の大作や工芸による緻密な立体作品、コンクール受賞作品も数多く展示され、レベルの高い作品が並びました。書道コースは、会場中央に、3年生が「春の花」の名をテーマに7人による合同作品を展示し、その周りに全紙サイズの力作を展示しました。18日(日)には各自が作品の前で解説を行い、その後、安田女子大学・広島大学の先生に講評をしていただきました。

期間中は熊野町内外から多くの皆さまに御来場いただき、生徒たちに沢山の温かい励ましの言葉をいただきました。心より感謝し厚くお礼申し上げます。



「卒業作品展にて美術コース作品解説の様子」
☎熊野高等学校 854-4155

熊野町
教育委員会

やまびこ

(38)

「三つ子の魂 百まで」(環境が子どもを育てる)

母親のお腹の中ですくすくと育つ胎児は、既に胎盤の中(環境)で育っています。そして命という素晴らしい宝物を持って生まれてきます。同じ命は世界に二つとありません。ひとり一人違う身体を持って生まれ、違う能力を発揮します。家庭という環境の中で、同じ両親から生まれた兄弟がみんな違う成長をするように、その子の持っている力がどのよう

に開花していくかは、どんな環境の中で育っていくかで大きな力を発揮します。今、熊野町の幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校の教員が、熊野町の子ども達にどう関わればひとり一人が伸びて行ってくれるか話し合い、協力して子ども達の成長を応援しています。小学校・中学校の参観日に行ってみてください。目を輝かせて学習に取り組んでいる子ども達の姿に出会えるはず。幼稚園・保育園の子ども達が先生の話に集中している姿に感心させられるはず。この子ども達の成長のスタートは「家庭という環境」です。熊野町の全ての家庭で子ども達のお手本になる大人が存在するから、子ども達は安心して生活しているのです。

「人」という字は二人の人間が支え合っている様子からできているという話を聞かれたことがあるでしょう。「人間は一人では生きていけない動物である」と言われています。最初に出会う社会は家庭です。家庭で大人がしっかりお手本になっていれば、子どもはそれを「まねる」ことから様々なことを身につけていきます。「まねる」こそ「学び」なのです。昔からことわざにもある『三つ子の魂 百まで』という言葉はそこから来ているのです。

家庭から送り出された子ども達は保育園・幼稚園という社会の中でたくさんの事を「学び(学習)」ます。今、熊野町では、幼保小中教育推進協議会で、子どもの様子を見ながらお互いに関わり方を学び合っています。幼稚園・保育園でも、小学校でも、中学校でも、更に、高等学校でも、「自分から伸びようとしている子ども達のために私達は何をすればいいか、何が出来るか」を話し合って行動に移しています。

子どもは日々成長し自分から伸びていこうとしています。その「伸びようとしている力」を見つけ、生き生きと成長していく姿を、共に喜ぶことができれば素晴らしいと思います。右の写真は、2月8日に行われた保育園での研修風景です。「みんなであつろうゆめのまち」という年長の保育を見せてもらいました。参加者は、それぞれ毎日共にしている子ども達の成長年齢が違うにもかかわらず、熱心な研究協議が行われました。和やかな雰囲気の中で、真剣に子どもの成長を応援しようと話し合いがなされていた事は素晴らしいと思いました。

年長組の保育を参観



幼保小中教育推進協議会の意見交換



挨拶はコミュニケーションの第一歩

挨拶は誰にでもできることですが、意識していないとできないものです。8年前、中学校の掲示板にこのような「挨拶のものさし」が貼ってあったのを思い出します。今では当たり前になっている挨拶ですが、子ども達が大人になっても意識してほしいと思います。この表には無いのですが、<レベル0>というのがあるはずですね。全く挨拶を意識しないというレベルです。余程苦しいことがあったのか、辛いことがあって考え込んでるか・・・こういう時こそ周りが声を掛ける必要があると言えます。逆に、こんな事もありました。

先日、朝、幼稚園の子ども達に会いました。友達と一緒に笑顔で登園して来る子ども達は、「さあ、今日は何して遊ぶのかな」という無邪気な笑顔で「おはようございます」と挨拶をして通り過ぎて行きました。きっと素敵な一日を過ごしたことでしょう。挨拶は人と人を結ぶ「かけはし」ですね。

挨拶のものさし

- レベル① 声を掛けられてから、小さな声で挨拶する。
- レベル② 声を掛けられてから相手を見て、小さい声で挨拶する。
- レベル③ 自分の方から大きな声で挨拶する。
- レベル④ 自分の方から立ち止まり、はっきり挨拶する。
- レベル⑤ 自分の方から立ち止まり、笑顔で会釈しながら挨拶する。



広告 (英会話) 読み



生徒募集中

読み・書き・そろばんの
サンライツスクール

中溝4丁目9-11 / 東山4-4

- ・幼児かきかたランド
- ・そろばん教室
- ・小1.2.3対象
- ・読み 書き そろばん絆教室
- ・毛筆 硬筆 書写教室

Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800